

テーマ	協創共進 ～想いを重ねて未来をともに育む～
会場	日本経営協会 専用教室 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-31-11住友不動産新宿南口ビル 13階 ※会場への参加とさせていただきます。
参加対象	全国地方自治体の女性職員
参加料	会員(1名) 24,200円(税込) 一般(1名) 27,500円(税込)
申込方法	Web申込 NOMA 講座 検索 ・本会ホームページから「地方自治体女性職員交流研究会」と検索していただき、お申込ください。 ・開催日約1ヶ月前より順次、参加券および請求書をご連絡担当者宛にお送りいたします。 ・開催3営業日前までに参加券が届かない場合は、お手数ですがご連絡をお願いいたします。 ・お申込は開催7営業日前までをお願いいたします。
キャンセル	開催日の3営業日前～前日のキャンセルは参加料の30%、開催当日のキャンセル・ご欠席は100%をキャンセル料として申し受けます。
その他	●ビル周辺の宿泊先について ご宿泊の斡旋はしておりませんが、ご参考まで周辺にある宿泊先は下記のとおりです。 ・アパホテル(新宿御苑前) 住所:新宿区新宿2-2-8 ※徒歩10分程度 ・東急ステイ新宿 住所:新宿区新宿3-7-1 ※徒歩10分程度 ・ホテルサンルートプラザ新宿 住所:渋谷区代々木2-3-1 ※徒歩11分程度 ・相鉄フレッサイン 東新宿駅前 住所:新宿区新宿7-27-9 ※東新宿駅 B2出口隣 ●昼食はお弁当を事務局で用意しております。 ※料金は参加料に含まれます ●ロビー、教室内で無料のWi-Fiを利用できます。 ※ロビーは9:00～18:00までの間、使用できます。 ●中止について 参加者が少数の場合、天災、その他の不可抗力の場合などについては中止とさせていただきます。

お申込み/お問合せ

一般社団法人 日本経営協会

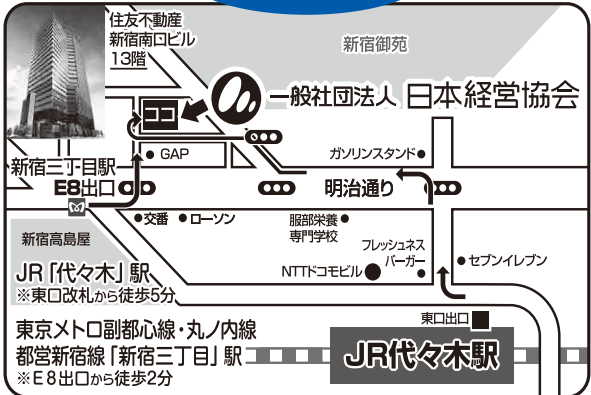
本部事務局 企画研修グループ

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-31-11
住友不動産新宿南口ビル 13階
TEL.03-6632-7139

URL <http://www.noma.or.jp>

(お問い合わせは平日の月曜日～金曜日の9:15～17:15をお願いいたします。)

会場案内図



統一テーマ

協創共進 ～想いを重ねて未来をともに育む～

普段の職場から離れて、集まった方々と本音トークで話し合う
「キャリアデザイン、働き方を考える」交流研究会

地方自治体女性職員交流研究会は、今年で38年目を迎える笑顔と対話があふれる学びとつながりの場です。「賑やかで楽しい雰囲気」「同業種異職場の公務仲間から得られる気づきと刺激」「継続的にキャリアを見つめ直せる」「新たな仲間に出会える」—そんな特長を大切にしながら、長年多くの方々に親しまれてきました。

今期は、職場や地域の枠を越えて想いや経験を分かち合い、これまでの歩みを未来へつなげていくことを大切にしたいと、「協創共進～想いを重ねて未来をともに育む～」をテーマに掲げました。挑戦を続ける姿勢に触れ、事例や交流・対話を通じて、参加者一人ひとりが前向きな一歩を踏み出す契機となることを願い、開催いたします。

● 基調講演

「くらし」を見つめる目線で始めるまちづくり
地方自治体における女性活躍と未来に繋がる
政策立案の実践について



京都府 八幡市長
川田 翔子 氏

● 事例発表

① 茨城県 水戸市

安心・安全なまちづくり
～女性技術者として公共インフラに
携わる責任とやりがい～



水戸市 財務部
契約検査課 係長
鈴木 美和 氏

② 富山県 高岡市

行政の当たり前を壊せ!
窓口業務改革!

～市民と職員がともに
幸せになるために～
高岡市 生活環境文化部
市民課 課長
布橋 みちる 氏
(デジタル庁窓口BPRアドバイザー)



③ 東京都 羽村市

“公共”を市民、企業との
コミュニケーションで考える



羽村市 生涯学習部
生涯学習推進課 課長
平田 歩 氏

ワークショップ

ファシリテーター:
キャリアコンサルタント・公認心理士 水野 順子 氏



日時 ▶ 令和8年1月23日(金) 10:00～16:30

会場 ▶ 日本経営協会 専用教室 (東京都渋谷区千駄ヶ谷5-31-11)
会場参加のみ ※交流をより深めたい為、会場のみで実施いたします。

参加対象 ▶ 全国地方自治体の女性職員

主催 ▶ 一般社団法人 日本経営協会

参加者
募集!

9:50～10:00

開会アナウンス

10:00～10:30

参加者自己紹介

10:30～11:10(40分)

基調講演



京都府 八幡市長
川田 翔子 氏

「くらし」を見つめる目線で始めるまちづくり
地方自治体における女性活躍と未来に繋がる
政策立案の実践について

急激に進行する少子超高齢化と人口減少、そして東京一極集中。いま、全国の自治体が直面するこれらの深刻な課題に対し、私たちが出来ることは何でしょうか。市民生活を最前線で見つめ、寄り添っている自治体職員の皆さんだからこそ、起こすことができる「着実な変化」についてお話できればと思います。

【プロフィール】

1990年奈良生まれ。京都大学経済学部経済経営学科卒業。
歴史が生活に息づく京都の暮らしに惹かれ、また「政策」を仕事にしたかったこともあり、2015年京都市役所に入庁、まちづくりや福祉など3部署約7年の行政現場経験後、参議院議員秘書として国政現場経験を経て、2023年11月、京都府八幡市長選挙で初当選。女性市長としては全国最年少。

11:30～12:00(30分)

事例発表 ① 茨城県 水戸市

安心・安全なまちづくり

～女性技術者として公共インフラに携わる責任とやりがい～



水戸市 財務部 契約検査課 係長
鈴木 美和 氏

2011年東日本大震災、2019年東日本台風、地方自治体職員として2度の災害復旧業務に携わりました。これらの経験を通して、公共インフラの整備や維持管理が、地域住民の「安心・安全なまちづくり」を支える基盤であることを改めて強く実感しました。近年、女性技術者が増えていく中、公共インフラに携わる者としての責任とやりがいに加えて、次世代へこの使命をつないでいくために、ライフステージの節目ごとに直面する様々な問題への向き合い方等についてお話しします。

12:20～13:20

お昼休憩 (事務局でお弁当を用意しております。)

※交流を深めていただく場としてもご活用ください。

※お弁当には一般的なアレルギー物質(卵、乳製品、小麦、ナッツ類、魚介類など)が含まれる可能性があります。

13:20～13:50(30分)

事例発表 ② 富山県 高岡市

行政の当たり前を壊せ! 窓口業務改革!

～市民と職員がともに幸せになるために～

コロナ禍を契機に行政のデジタル化が大きく進展したはずなのに、なぜか自治体の業務は増え続け、現場の職員が悲鳴を上げています。窓口は変えられない・変わらない、そんな当たり前を壊し、市民と職員がともに幸せを実感できる窓口へ。マイナスからの脱出、そして職員数の減少という目の危機に立ち向かうためのヒントをお話しします。



高岡市 生活環境文化部
市民課 課長
布橋 みちる 氏
(デジタル庁窓口BPRアドバイザー)

14:20～14:50(30分)

事例発表 ③ 東京都 羽村市

“公共”を市民、企業とのコミュニケーションで考える

より良い公共をつくるため、私たち行政は様々な分野で施策を展開し、市民や企業との協働に取り組んでいます。民間との協働を進める中で、違いを感じ、もどかしさや戸惑い、壁を感じることもあると思います。「公共」をつくり、「公共」を支え、「公共」を使うのは誰か。市での産業振興担当、ものづくり企業の支援団体への2度の出向など、長く地域企業と関わる中で、行政と企業の役割や互いへの期待などについて感じたこと、市民や企業とのコミュニケーションで大切にしていることなどについてお話しします。



羽村市 生涯学習部
生涯学習推進課 課長
平田 歩 氏

15:00～15:30(30分)

ワークショップ

「協創共進～想いを重ねて未来をともに育む～」

【プロフィール】

株式会社キャリアコレクション代表取締役 女性とキャリア研究所主宰
キャリア・コンサルティング技能士1級・公認心理士
岩手県出身、埼玉大学を卒業後、地方公務員として福祉部にて従事した後、民間企業へ転身。大手人材サービス会社にて営業・キャリアアドバイザーとして勤めた後、個人と組織のキャリア支援を専門に独立。現在は全国の自治体や企業において、キャリアに関する研修・講演、社内カウンセリングに携わっている。



ファシリテーター:
キャリアコンサルタント・公認心理士
水野 順子 氏

15:30～16:00(30分)

発表

16:00～16:30(30分)

全体総括/質疑応答/閉会アナウンス